

# 第1学年 生活科 学習指導案

長浜市立永原小学校

教諭 今田 佑美

## 1. 単元名 たのしい あきいっぱい

### 2. 単元の目標

- ・秋の自然と関わる活動を通して、遊びや遊びに使う物を工夫してつくる。

(知識及び技能の基礎)

- ・身近な自然の違いや特徴を見付けたりすることができ、自然の様子や四季の変化に気付く。

(思考・判断・表現の基礎)

- ・遊びの面白さや自然の不自然さに気付いたりするとともに、身近な自然を取り入れ自分の生活を楽しくしようとすることができるようにする。

(主体的に学習に取り組む態度)

### 3. 単元について

#### (1) 教材観

本単元は、小学校指導要領解説生活編の内容(5)「身近な自然を観察したり、季節や地域の行事に関わったりするなどの活動を通して、それらの違いや特徴を見付けることができ、自然の様子や四季の変化、季節によって生活の様子が変わること」に気付くとともに、それらを取り入れ自分の生活を楽しくしようとする。」及び(6)「身近な自然を利用したり、身近にある物を使ったりするなどして遊ぶ活動を通して、遊びや遊びに使う物を工夫してつくることができ、その面白さや自然の不思議さに気付くとともに、みんなと楽しみながら遊びを作り出そうとする。」を受けて設定したものである。

ここでは、秋見つけを通して、身近な公園や校庭の自然の中で、春や夏の様子と比べながら、変化を感じ取らせ、自然の美しさ、面白さなどの自然の素晴らしさに気づくことができることをねらいとしている。

また、自然を利用した遊びは、児童が素直に関わっていくことができる活動である。その中で、様々な体験をして自然を大切にすることを育て、児童が身近な自然と関わり合い、児童の発想や工夫が生かされ、遊びや生活を豊かにしたい。

#### (2) 児童観

本学級の子供たちは、身近な自然に触れる機会も多く、登校途中や校庭で見つけた草花や木の実などを教室に持ってきたり、家の近くで見つけた生き物の話をしたりと自然と積極的に関わるができる。「いきものとなかよし」の単元では、捕まえた昆虫などの観察を興味深く行った。

これまで、春には家の周辺を散策し、身近な草花や生き物を見つけたり、遠足では豊公園に行き、自然に触れたり、公園で遊んだりしてきた。また、虫を捕まえたり、水遊びをしたりして四季の変化を感じる活動をしてきた。活動を通して自然の不思議さや面白さ、四季の変化によって自分たちの生活が変化していることに気づく児童は限られている。気づいたことを言葉や絵などで表現することは、あさがおを育てた際に少しずつできるようになってきている。

### (3) 指導観

わたしたちの身近には、遊具だけでなく、いろいろな植物や生き物が生息している山門水源の森がある。そのことを身近に感じ、秋見つけを通して自然の中で遊びながら、季節の変化を感じ取らせたい。秋の山門水源の森の自然を感じ、友達と関わりながら、落ち葉や木の実などの秋の自然を生かして遊びを考えたり、発想を生かしたりして活動させたい。

学校周辺や山門水源の森で秋見つけをし、春や夏との違いを見つけ、四季の変化を感じさせるようにしたい。また、見つけた秋の自然物を調べ観察カードに記し、友達と紹介し合うことで気づきを深めたい。あさがおの観察カードでできるようになってきた観察する力を生かしたり、発想豊かに自然物を使った遊びを考えさせたりしたい。

そして、テレビゲームをしたり、動画を見たりして過ごすことが多い昨今の子供たちにも、自然の中で遊んだり、自然のもので遊んだりする楽しさを知って欲しい。自然のもので、楽しい遊びができることを体験し、次世代につなぐ基盤を築きたい。

### (4) ESD との関連

#### ・本学習で働かせる ESD の視点 (見方・考え方)

多様性…木の実や葉をよく見るといろいろあること。

連携性…友達と協力して活動ができること。

遊びを通して、いろいろな人と関わるができること。

責任性…おもちゃを最後まで仕上げ、遊びの会や園児との交流会で、自分の役割を果たすこと。

#### ・本学習で育てたい ESD の資質・能力

他者と協力する態度・・・友達と協力し合いながら作り上げていく。

コミュニケーションを行う力・・・友達に尋ねたりアドバイスしたりする。

遊びの場で、説明したり質問に答えたりできる。

#### ・本学習で変容を促す ESD の価値観

〈自然環境・生態系の保全を重視する〉

秋見つけを通して、身近な自然環境と自分との関わりを感じ、これからも大切にしていこうという思いを持ち、他者に伝えていく。

〈幸福感に敏感になる。幸福感を大切にする。〉

身近にある豊かな自然を知り喜びを感じる。

園児との交流を通して、自分たちの役割を感じ、喜びを感じる。

・達成が期待される SDG s

15 陸の豊かさ

4. 単元の評価規準

ア 知識・技能の基礎	イ 思考・判断・表現の基礎	ウ 主体的に学習に取り組む態度
①秋の自然と関わる活動を通して、自然の様子や四季の変化、季節によって生活の様子が変わることに気づいている。	①秋の自然と関わる活動を通して、身近な自然の違いや特徴を見付けている。	①秋の自然と関わる活動を通して、身近な自然を取り入れている。
②遊びや遊びに使う物を工夫してつくることの面白さ、自然の不思議さに気付いている。	②身近な自然を使って、遊びや遊びに使う物を工夫してつくっている。	②みんなと楽しみながら遊びを創り出し、自分の生活を楽しくしようとしている。

5. 単元の指導計画（全19時間）

	主な学習活動	学習への支援（・）	評価
2	○学校周辺で 秋を さがそう  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                     ぼく・わたしのかんじる あきはなんだろう？                 </div> ・校庭や下グラウンド、希望公園へ秋を見つけに行く。	・春や夏の様子と比べながら、校庭や下グラウンド、希望公園の様子の変化に気づかせる。	イ①
2	○校外で 秋を さがそう  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                     大うら川は どこから ながれてくるのだろうか？                 </div> ・校歌の歌詞にある「大浦川」はどこにあり、どこから流れてくるのか考え、川を見に行く。 ・道端にある草花の春や夏との違いを見つける。	・三択問題を入れるなどして、興味をひく発問をする。 ・山門水源から流れてくることを知り、次時の活動に期待を持たせる。	イ① ウ①

4	<p>○山門水源の森で秋探しをしよう</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>山かど水げんの森、はるやなつとのちがいはなんだろう？</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山門水源の森で秋探しをする。</li> <li>・秋見つけビンゴをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・春の様子と比べながら、山門水源の森の様子の変化に気づかせる。</li> <li>・発見した秋を絵や文で表現し、わかりやすく発表させる。</li> <li>・友達の発表を聞いて、感じたことや、思ったことを伝えさせる。</li> </ul>	<p>ア① イ①</p>
3	<p>○おもちゃ作りを楽しもう</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>はっぱや木のみで、どんなおもちゃがつかれるだろう？</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・木の実や落ち葉などで、どんなものが作れるか考える。</li> <li>・木の実や落ち葉などを使い、簡単なおもちゃを作る。</li> <li>・作ったものや発見したことものを紹介する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木の実や落ち葉など、秋の自然物を使って、遊ぶものや飾るもの、生活に役立つものなどを工夫させる。</li> <li>・発表する準備をさせる。</li> </ul>	<p>イ② ウ②</p>
3	<p>○葉っぱや木の実であそぼう</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>しぜんのものでつくったおもちゃのおもしろさはなんだろう？</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・秋の自然の中で遊んだり、葉や木の実などの自然物を使った遊びを工夫したりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作ったもので遊んだり、発見したことを紹介したり、生活に役立つものの作り方を紹介させる。</li> </ul>	<p>ア② イ①</p>
3	<p>○園児との交流会を計画しよう</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>こどもえんのみんなに たのしんでもらうには どうしたらいいだろう？</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・園児との交流会の計画を立て、準備をする。</li> <li>・こども園の子供たちも簡単に作れるおもちゃを考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園児でも簡単に短時間でつくれるおもちゃは何か考えさせる。</li> <li>・司会を決めたり、グループ分けをしたりする。</li> </ul>	<p>イ①②</p>
2	<p>○園児と交流会をしよう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交流会で松ぼっくりけん玉作りをする。</li> <li>・ふりかえりをする。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>こどもえんの子たちと あそんでみてよかったところ、もっとくふうできたところはなんだろう？</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手順のわかる写真等を準備し、視覚支援をする。</li> </ul>	<p>イ② ウ②</p>